

令和 4-令和 5 年度

# 下関市立歴史博物館年報

令和 7 年 3 月 31 日

## ごあいさつ

令和5年度の博物館法改正により、博物館には、交流や市民参画・連携する学習支援機関としての役割を充実させることが求められるようになりました。当館におきましても、市民が進めるまちづくりや観光振興、生涯学習に可能な限り協力しながら、博物館活動（資料の収集保管・調査研究・展示・教育普及）に取り組んだ次第です。

また、近年のキャッシュレス社会の進展や、増加する訪日外国人観光客の利用を視野に、令和4年度末から電子決済を導入いたしました。本事業は、本市教育委員会が所管する博物館施設の中では、初の試みとなりました。

引き続き、市民の皆様との繋がりを大切にしながら、下関の歴史を広く発信して参りたいと考えております。

下関市立歴史博物館

館長 古城春樹



下関市立歴史博物館外観

## 目次

ごあいさつ	01	4. その他	24
目次	02		
I. 施設概要	03	III. 令和5年度事業概要	25
1. 博物館の特色	03	【管理運営】	
2. 建物・施設の概要	03	1. 利用状況	25
3. ガイダンス交流室展示	03	(1) 観覧者数	25
4. 公式アプリ	04	(2) 企画展示及び特別展示実施状況	25
5. 沿革	04	(3) 図録刊行状況	25
6. 組織・職員	05	(4) 展示パンフレット発行状況	26
7. 博物館協議会委員	06	(5) 年間行事	26
		【事業報告】	
II. 令和4年度事業概要	07	1. 展示活動	26
【管理運営】		(1) 常設展示	26
1. 利用状況	07	①基本展示	26
(1) 観覧者数	07	②テーマ展示	27
(2) 企画展示及び特別展示実施状況	07	(2) 企画展示	27
(3) 図録刊行状況	07	(3) 特別展示	34
(4) 展示パンフレット発行状況	07	2. 調査研究・普及活動	39
(5) 年間行事	08	3. 収集・保存	39
【事業報告】		(1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)	40
1. 展示活動	09	(2) 収集審査会	40
(1) 常設展示	09	(3) くん蒸業務	40
①基本展示	09	(4) 資料の利用	40
②テーマ展示	09	①特別観覧	40
(2) 企画展示	10	②資料貸付	41
(3) 特別展示	16	4. その他	41
2. 調査研究・普及活動	22		
3. 収集・保存	22	IV. 日清講和記念館	42
(1) 資料収集(寄贈・寄託)	22		
(2) 収集審査会	23	V. 条例・施行細則	44
(3) くん蒸業務	23		
(4) 資料の利用	24		
①特別観覧	23		
②資料貸付	23		

# I. 施設概要

## 1. 博物館の特色

歴史豊かな下関の地域学習および交流人口の拡大のため、次のことを博物館活動の基本理念としている。

- 1 下関の歴史遺産をネットワーク化する博物館
- 2 市民とともに創り育てる博物館
- 3 多彩な交流を促進する博物館
- 4 歴史と文化を楽しむ博物館
- 5 市域の文化財を保存公開する博物館

## 2. 建物・施設の概要

〈新館〉

敷地面積 5,483.55 m<sup>2</sup>  
 構造 平屋建て  
 鉄筋コンクリート造  
 建築面積 1,864.92 m<sup>2</sup>  
 延床面積 1,499.88 m<sup>2</sup>

〈旧長府博物館〉

敷地面積 4,761.41 m<sup>2</sup>  
 構造 本館, 別館, 収蔵庫: 平屋建て  
 鉄筋コンクリート造  
 勝流分庫: 平屋建て、木造  
 延床面積 本館 315.23 m<sup>2</sup>、別館 165.30 m<sup>2</sup>、  
 収蔵庫 70.00 m<sup>2</sup>、勝流分庫 54.88 m<sup>2</sup>

〈新館〉

名称	面積(単位:m <sup>2</sup> )
<b>A 展示部門</b>	483.34
常設展示室	252.00
企画展示室	171.78
展示前室	27.30
展示準備室	32.26
<b>B 収蔵部門</b>	381.53
収蔵庫	192.85
特別収蔵庫	53.43
収蔵庫前室	37.51
荷解室	45.87
搬入室	51.87
<b>C 機械部門</b>	160.87
機械室	115.65
消火ポンベ室	13.18
自家発電機室	28.13
消火ポンプ室	3.91

名称	面積(単位:m <sup>2</sup> )
<b>D 管理部門</b>	143.35
受付	9.87
館長室	7.85
事務室	42.91
会議室	20.32
学芸員室	45.45
警備室	9.09
更衣室	7.86
<b>E 共用部門</b>	330.79
ガイダンス交流室	68.09
その他	262.70

## 3. ガイダンス交流室展示

下関の歴史と文化の概要、並びに市域の文化財、文化施設、観光に関する情報を提供する無料の展示コーナーとして設置。

海峡の文化財を紹介したパノラマ映像や長府のまち歩き映像、情報検索サービス、地域史関係図書などを利用することができ、地域学習やまち歩きの一助となるようにしている。

#### 4. 公式アプリ

平成 29 年度から、下関市立歴史博物館公式アプリ“ワクワク れきはく”の運用を開始した。本アプリでは、博物館の最新情報を確認することができるほか、展示室に設置された QR コードを読み込むことによって、展示物の解説をスマートフォンやタブレット端末で閲覧することも可能である。また、本アプリを利用したスタンプラリーを実施し、記念品のプレゼントを行っている。インバウンド(訪日外国人旅行者)へ対応するため、日本語のほか 4 か国語(英語、簡体中国語、繁体中国語、ハングル)での表示も可能となっている。

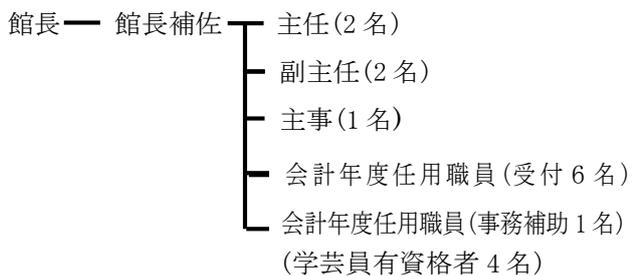
令和 2 年度には、展示中には見ることができない資料の細部や裏側などを 360 度の全アングルから見ることのできる 3D オブジェクトや、企画・特別展示の音声ガイド機能を追加した。

#### 5. 沿革

昭和 8 年 10 月	桂弥一が長門尊攘堂を建設し、財団法人尊攘堂が運営
昭和 21 年 6 月	財団法人先賢記念長府博物館に改称
昭和 25 年 3 月	財団法人長府博物館に改称
昭和 55 年 4 月	施設と資料を下関市に移管し下関市立長府博物館発足
平成 5 年度	下関市立長府博物館の老朽化、狭隘化などを起因として、庁内に若手職員による「博物館を考える会」を設置し、下関にふさわしい博物館像を検討
平成 6 年 9 月	下関市博物館(仮称)建設準備委員会を発足
平成 8 年 12 月	建設準備委員会が基本構想を市長に答申
平成 15 年度	新博物館建設事業 PFI 手法導入可能性調査を実施
平成 17 年 9 月	建設予定地を長府黒門東町とした PFI 手法による新博物館建設を断念
平成 21 年 3 月	新博物館建設予定地を長府川端二丁目とし、下関市新博物館(仮称)建設基本計画を策定(長府博物館は新博物館に包摂する計画)
平成 22 年 3 月	建設用地を取得
平成 22 年 12 月	建設設計及び展示設計に着手
平成 23 年 12 月	展示設計終了
平成 24 年 3 月	建設設計完了
平成 25 年 2 月	建築審査会を経て建築許可
平成 25 年 3 月	平成 25 年度当初予算において、博物館建設費 1,333,000 千円(継続費,3 ケ年)を計上
平成 26 年 3 月	度重なる入札不調に伴い、博物館建設費を 1,550,000 千円に増額
平成 26 年 6 月	建築主体工事、機械設備工事、電気設備工事に着手
平成 26 年 10 月	展示製作に着手
平成 27 年 12 月	外構工事の入札不調に伴い、継続費を 4 ケ年に延伸 建築主体工事、機械設備工事、電気設備工事が完了し建物竣工
平成 28 年 3 月	外構工事、植栽工事、外構電気設備工事に着手 「下関市立博物館の設置等に関する条例」を「下関市立歴史博物館の設置等に関する条例」として全部改正し、4 月 1 日から施行
平成 28 年 4 月	下関市立長府博物館を下関市立歴史博物館に改組 展示製作竣工
平成 28 年 8 月	各外構工事竣工
平成 28 年 10 月	旧長府博物館から博物館資料等を搬入し開館準備
平成 28 年 11 月	開館
平成 30 年 6 月	入館者 10 万人を達成
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館
令和 2 年 4 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (4 月 4 日～5 月 25 日)
令和 3 年 5 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (5 月 21 日～6 月 20 日)
令和 3 年 8 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (8 月 26 日～9 月 26 日)
令和 5 年 3 月	キャッシュレス決済対応クラウド型 POS レジシステム導入

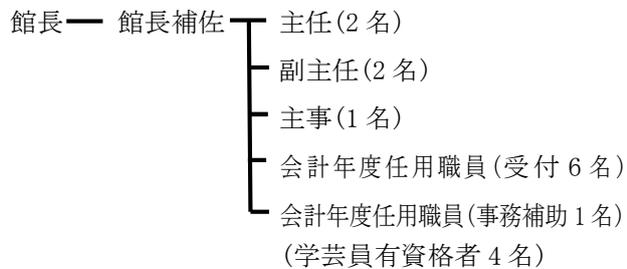
## 6. 組織・職員

### 【令和4年度】



館長	古城春樹
館長補佐	崎野美也子
主任	篠原佳子
主任(学芸員)	岡松仁
副主任(学芸員)	稲益あゆみ
副主任(学芸員)	松田和也
主事	長野久志
会計年度任用職員(受付)	南栄子
	小塩久苗
	植野友紀子
	鈴木智恵
	本山大智
河井明美	
会計年度任用職員 (事務補助)	宮田日登美

### 【令和5年度】



館長	古城春樹
館長補佐	緒方千歳
主任	篠原佳子
主任(学芸員)	岡松仁
副主任(学芸員)	稲益あゆみ
副主任(学芸員)	松田和也
主事	長野久志
会計年度任用職員(受付)	小塩久苗
	植野友紀子
	鈴木智恵
	橋本直美
	有村典世
山田里奈	
会計年度任用職員 (事務補助)	南栄子

## 7. 博物館協議会委員

下関市立歴史博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。博物館法および下関市立歴史博物館の設置等に関する条例に基づき設置している。

### 【令和4年度】

博物館協議会開催

日時 令和5年2月27日(月)

13時30分～

出席者 鬼崎聖、五郎丸哲也

富永洋一、中村美幸

上野幸子、松村通世

木部和昭、大道智子

関谷慶子、山田 稔

八角誠(教育部次長)

古城春樹、崎野美也子

篠原佳子、岡松 仁

稲益あゆみ、松田和也

区分	氏名	公職等	備考
学校教育関係者	鬼崎聖	下関市教育研究会小学校社会科部長(西市小学校長)	
	五郎丸哲也	下関市教育研究会中学校社会科部長(日新中学校長)	
社会教育関係者	富永洋一	下関市社会教育委員(一般財団法人下関21世紀協会 常任理事) 下関観光コンベンション協会会長	会長
	中村美幸	下関市立美術館前館長	副会長
家庭教育に資する者	上野幸子	長府婦人会会長	
	松村通世	下関市更生保護女性会顧問(前会長)	
学識経験者	木部和昭	山口大学経済学部教授	
	大道智子	北九州市立小倉城庭園前学芸員	
	関谷慶子	学校法人下関学院 学院長	
	山田 稔	山口県立山口博物館前学芸専門監	

### 【令和5年度】

博物館協議会開催

日時 令和6年2月5日(月)

14時00分～

出席者 関野貴司、波多野敏郎

富永洋一、中村美幸

松村通世、木部和昭

大道智子、関谷慶子

山田 稔

磯部芳規(教育長)

古城春樹、緒方千歳

篠原佳子、岡松 仁

稲益あゆみ、松田和也

長野久志

区分	氏名	公職等	備考
学校教育関係者	関野貴司	下関市教育研究会小学校社会科部長(岡枝小学校長)	
	波多野敏郎	下関市中学校校長会副会長(長府中学校長)	
社会教育関係者	富永洋一	下関市社会教育委員(一般財団法人下関21世紀協会 常任理事) 下関観光コンベンション協会会長	会長
	中村美幸	下関市立美術館前館長	副会長
家庭教育に資する者	上野幸子	長府婦人会会長	
	松村通世	下関市更生保護女性会 顧問(前会長)	
学識経験者	木部和昭	山口大学経済学部教授	
	大道智子	北九州市立小倉城庭園前学芸員	
	関谷慶子	学校法人下関学院 学院長	
	山田 稔	山口県立山口博物館前学芸専門監	

## Ⅱ.令和4年度事業概要

### 【管理運営】

#### 1. 利用状況

##### (1) 観覧者数

##### ●月別観覧者数

月	観覧者数(人)	月	観覧者数(人)
4月	1,465	10月	2,027
5月	2,059	11月	2,808
6月	1,449	12月	1,184
7月	1,376	1月	1,432
8月	1,439	2月	1,424
9月	1,192	3月	1,551
計	19,406		

年間開館日数 306日

##### (2) 企画展示及び特別展示実施状況

展 示 名	会 期	観覧者数
企画展 武者の世のはじまりー鎌倉時代の下関ー	3月11日(金) ～5月8日(日)	1,315人※1
企画展 サムライの装いー下関ゆかりの武具ー	5月13日(金) ～7月10日(日)	1,343人
特別展 歌を詠む武士	7月15日(金) ～9月11日(日)	947人
特別展 戊辰戦争ー長府藩報国隊の軌跡ー	9月16日(金) ～11月13日(日)	1,883人
企画展 長府毛利家遺品ー下関に託された至宝ー	11月18日(金) ～1月29日(日)	2,220人
企画展 英雄の素顔ー武将たちの虚像と実像ー	2月3日(金) ～4月2日(日)	1,361人※2

※1 観覧者数は4月1日～5月8日を計上。

※2 観覧者数は2月3日～3月31日を計上。

##### (3) 図録刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『戊辰戦争』	令和4年9月	1,300円
『長府毛利家遺品』	令和4年11月	2,000円

##### (4) 展示パンフレット発行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『歌を詠む武士』	令和4年7月	500円

『サムライの装いー下関ゆかりの武具ー』	令和4年5月	200円
『英雄の素顔ー武将たちの虚像と実像ー』	令和5年2月	200円

(5)年間行事

No	日 程	内 容
1	令和4年4月6・9日	企画展関連講座① 「下関の武士たちー永富（武久）氏の鎌倉時代」
2	令和4年4月17・20・23・27日、 5月8日	企画展関連講座② 「鎌倉時代の終焉と下関ー豊田氏・厚東氏・大内氏」
3	令和4年4月6・9・17・23・27日、 5月8日	企画展展示解説会
4	令和4年6月4・12・19・22・25日	企画展展示解説会
5	令和4年6月18・29日	歴史講座「馬関でドカン！ー攘夷戦争の前々々夜編ー」
6	令和4年7月17・20・21・24日	企画展関連講座① 「西国に華開いた大名文化ー大内氏と和歌・連歌」
7	令和4年7月31、8月7・10・11日	企画展関連講座② 「毛利元就の苦悩ー毛利氏と和歌・連歌」
8	令和4年7月17・20・24・31日、 8月7・10・11日	企画展展示解説会
9	令和4年8月5・6日	夏休み特別イベント「歴史博物館学芸員の一日本験」
10	令和4年8月28～31日	下関市立歴史博物館（旧長府博物館）くん蒸
11	令和4年9月24・25日	歴史講座「戦国時代の罪と罰」
12	令和4年10月5・9日	企画展関連講座① 「報国隊の軌跡」
13	令和4年10月29日、11月1日	企画展関連講座② 「北越戦争ー長岡藩の記録からー」
14	令和4年10月5・9・10・29日、 11月1・3・13日	企画展展示解説会
15	令和4年11月12・22日	歴史講座「馬関でドカン！ー幕末諸藩の馬関商法編ー」
16	令和4年12月18・21日	企画展関連講座① 「徹底解剖 長府藩の仕組み」
17	令和5年1月8日	記念特別講演会「謎とき毛利元清」
18	令和5年1月18・21日	企画展関連講座② 「花開く殿様アート 長府毛利家の文芸」
19	令和4年12月18・21、 令和5年1月29日	企画展展示解説会
20	令和5年2月18・19・22日	企画展関連講座① 「源義経ー「悲劇の名将」の誕生」

21	令和5年3月15・19日	企画展関連講座② 「毛利元就－「謀将」イメージの広がり」
22	令和5年2月18・19・22日、 3月15・19日	企画展展示解説会
23	令和5年2月27日	下関市立歴史博物館協議会
24	令和5年3月9日	歴史博物館資料収集審査会

## 【事業報告】

### 1. 展示活動

#### (1) 常設展示

##### ① 基本展示

下関の歴史について、館蔵品や模型を用いて通史的な展示を行い、適宜展示替えを実施した。

##### ② テーマ展示

- ・ 下関戦争(通期)

#### (2) 企画展示

##### ① 武者の世のはじまり－鎌倉時代の下関－

【会期】 令和4年3月11日(金)

～令和4年5月8日(日)

【開館日数】 34日 【入館者数】 1,315人

※いずれも令和4年度分のみ。

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 45件

【展示概要】 鎌倉幕府を主導した北条氏を中心とする武士の活動とともに、永富(武久)氏など下関ゆかりの人々の営みを紹介。

##### 【展示資料目録】

『令和2-3年度 下関市立歴史博物館年報』に掲載済のため省略。

##### 【関連イベント】

『令和2-3年度 下関市立歴史博物館年報』に掲載済のため省略。



チラシ表

チラシ裏

②サムライの装いー下関ゆかりの武具ー

【会期】令和4年5月13日(金)

～令和4年7月10日(日)

【開館日数】51日 【入館者数】1,343人

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】25件

【展示概要】長府毛利家・清末毛利家伝来の武具や、  
下関の職人たちが作り上げた武具などを紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	青地一文字三星五七桐沢渦堊紋散直垂	下関市立歴史博物館蔵
2	茶地牡丹唐草文鎧直垂	下関市立歴史博物館蔵
3	丸に剣酢漿紋陣羽織	下関市立歴史博物館蔵
4	丸に剣酢漿紋陣羽織	下関市立歴史博物館蔵
5	鉄錆地五十八間筋兜	住吉神社蔵
6	鉄錆地六十四間筋兜 紫糸威二枚胴具足	下関市立歴史博物館蔵
7	鉄錆地二十八間星兜 紺糸威二枚胴具足	下関市立歴史博物館蔵
8	烏帽子形兜	下関市立歴史博物館蔵
9	陣笠	下関市立歴史博物館蔵
10	床几	下関市立歴史博物館蔵
11	鐔	下関市立歴史博物館蔵
12	筭	下関市立歴史博物館蔵
13	縁頭	下関市立歴史博物館蔵
14	尻鞆	下関市立歴史博物館蔵
15	刀 銘 長州住頭国	下関市立歴史博物館蔵
16	脇指 銘 長州阿川住人二王清正	下関市立歴史博物館蔵
17	槍 銘 二王清忠作	下関市立歴史博物館蔵
18	刀 銘 豊浦住直邦	下関市立歴史博物館蔵
19	刀 銘 左衛門尉安吉於平戸之作	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	刀 銘 筑前住源信国重貞	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	毛利家乗	下関市立歴史博物館蔵
22	大納戸方新御根帳	下関市立歴史博物館蔵
23	毛利家由緒品其他ノ什物目録写	下関市立歴史博物館蔵
24	行幸所一件記録 全	下関市立歴史博物館蔵
25	刀剣根帳	下関市立歴史博物館蔵

【関連イベント】

・展示解説

日 時 令和4年6月4日(土)、令和4年6月12日(日)、  
 令和4年6月19日(日)、令和4年6月22日(水)、令和4年6月25日(土)

講 師 松田和也

聴講者数 84人(5回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

③長府毛利家遺品公有化・毛利秀元長府入部420年記念企画展

長府毛利家遺品—下関に託された至宝—

【会期】令和4年11月18日(金)

～令和5年1月29日(日)

【開館日数】56日 【入館者数】2,220人

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】74件

【展示概要】長府毛利家に伝来した絵画・工芸品・  
 古文書などを一同に公開



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	梨子地菊桐紋散蒔絵鞍・鐙	下関市立歴史博物館蔵
2	豊臣秀吉高麗陣陣立書 豊公朱章 巻	下関市立歴史博物館蔵
3-1	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 弐	下関市立歴史博物館蔵
3-2	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 弐	下関市立歴史博物館蔵
3-3	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 弐	下関市立歴史博物館蔵
3-4	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 弐	下関市立歴史博物館蔵
3-5	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 弐	下関市立歴史博物館蔵
4-1	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 参	下関市立歴史博物館蔵
4-2	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 参	下関市立歴史博物館蔵
4-3	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 参	下関市立歴史博物館蔵
4-4	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 参	下関市立歴史博物館蔵
4-5	豊臣秀吉朱印状 豊公朱章 参	下関市立歴史博物館蔵
5	唐物茶壺 銘 玉蟲	下関市立歴史博物館蔵
6	豊臣氏五大老連署書状 秀元公朝鮮御出陣書翰	下関市立歴史博物館蔵
7	豊臣秀吉朱印状 大関秀吉公朱章	下関市立歴史博物館蔵

8	毛利綱元筆 毛利甲斐守秀元譜略	下関市立歴史博物館蔵
9	徳川家光筆 梟図	下関市立歴史博物館蔵
10	毛利元就画像	下関市立歴史博物館蔵
11	毛利元就画像 狩野察信筆	下関市立歴史博物館蔵
12	毛利元就画像	下関市立歴史博物館蔵
13	毛利元就御座備図 狩野芳崖筆	下関市立歴史博物館蔵
14-1	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
14-2	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
14-3	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
14-4	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
14-5	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
14-6	毛利元就書状 元就公御消息	下関市立歴史博物館蔵
15-1	毛利元就書状 元就公御手簡	下関市立歴史博物館蔵
15-2	毛利元就書状 元就公御手簡	下関市立歴史博物館蔵
15-3	毛利元就書状 元就公御手簡	下関市立歴史博物館蔵
15-4	毛利元就書状 元就公御手簡	下関市立歴史博物館蔵
15-5	毛利元就書状 元就公御手簡	下関市立歴史博物館蔵
16-1	吉川元春書状 元春公御手書	下関市立歴史博物館蔵
16-1	吉川元春書状 元春公御手書	下関市立歴史博物館蔵
17	小早川隆景書状 元就公其他ヨリ興禅寺へ当ル御書類其外	下関市立歴史博物館蔵
18-1	毛利元就和歌 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-2	毛利隆元書状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-3	毛利輝元書状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-4	毛利光房安堵状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-5	毛利元清書状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-6	毛利元政書状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-7	毛利元政書状 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-8	毛利元康和歌 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
18-9	小早川秀包手習書 毛利家御手鑑	下関市立歴史博物館蔵
19	毛利輝元宛行状 慶長四年御国割書	下関市立歴史博物館蔵
20	毛利秀元画像 狩野探幽筆	下関市立歴史博物館蔵
21	毛利秀元画像	下関市立歴史博物館蔵
22	毛利綱元画像	下関市立歴史博物館蔵
23	毛利匡広画像	下関市立歴史博物館蔵
24	毛利元運画像	下関市立歴史博物館蔵
25	毛利元周画像 狩野芳崖筆	下関市立歴史博物館蔵

26	毛利元敏画像 藤島英甫筆	下関市立歴史博物館蔵
27	長府毛利家系図	下関市立歴史博物館蔵
28	三郡之絵図	下関市立歴史博物館蔵
29	御城山絵図	下関市立歴史博物館蔵
30	毛利秀元覚書 御掟書類	下関市立歴史博物館蔵
31-1	毛利秀元書状 秀元公・光広公御遺書	下関市立歴史博物館蔵
31-2	毛利光広知行高覚書 秀元公・光広公御遺書	下関市立歴史博物館蔵
31-3	稲葉正則覚書 秀元公・光広公御遺書	下関市立歴史博物館蔵
31-4	毛利光広書状 秀元公・光広公御遺書	下関市立歴史博物館蔵
32	長府図	下関市立歴史博物館蔵
33	三神御旗	下関市立歴史博物館蔵
34	豊浦藩知事任命辞令	下関市立歴史博物館蔵
35	毛利元就和歌	下関市立歴史博物館蔵
36	毛利元就筆 秀歌撰	下関市立歴史博物館蔵
37	毛利元就筆 黄點歌勅撰抄	下関市立歴史博物館蔵
38	毛利元就筆 連歌伝書	下関市立歴史博物館蔵
39	照高院門跡道澄筆 毛利元就和歌	下関市立歴史博物館蔵
40	毛利秀元和歌	下関市立歴史博物館蔵
41	御当家並縁類御手蹟	下関市立歴史博物館蔵
42	毛利綱元筆 歌仙手鑑	下関市立歴史博物館蔵
43	毛利綱元筆 伊勢物語	下関市立歴史博物館蔵
44	毛利元敏和歌	下関市立歴史博物館蔵
45	歴世遺墨	下関市立歴史博物館蔵

## 【関連イベント】

### ・ 関連講座

#### ① 「徹底解剖 長府藩の仕組み」

日 時 令和4年12月18日（日）※午前・午後2回開催

令和4年12月21日（水）※午前・午後2回開催

講 師 松田和也

聴講者数 87人（4回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ② 「花開く殿様アート 長府毛利家の文芸」

日 時 令和5年1月18日（水）※午前・午後2回開催

令和5年1月21日（土）※午前・午後2回開催

講 師 松田和也

聴講者数 62人（4回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和4年12月18日(日) ※午前・午後2回開催  
 令和4年12月21日(水) ※午前・午後2回開催  
 令和5年1月29日(日)

講 師 松田和也

聴講者数 49人(5回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

・特別記念講演「謎とき毛利元清」

日 時 令和5年1月8日(日)

講 師 (大手前大学) 石畑匡基

聴講者数 119人

会 場 生涯学習プラザ

④英雄の素顔－武将たちの虚像と実像－

【会期】 令和5年2月3日(金)  
 ～令和5年4月2日(日)

【開館日数】 49日 【入館者数】 1,361人  
 ※いずれも令和4年度分のみ。

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 38件

【展示概要】 下関ゆかりの武将たちについて、後世の物語で作られたイメージと実際の姿を比較して、その実像に迫る。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	錦絵 常盤御前	下関市立歴史博物館蔵
2	鞍馬図	下関市立歴史博物館蔵
3	兵法場之由来	下関市立歴史博物館蔵
4	錦絵 一ノ谷鶴越逆落之図	下関市立歴史博物館蔵
5	長門本平家物語 巻第18	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	錦絵 義経弓流之図	下関市立歴史博物館蔵
7	錦絵 長門国赤間の浦に於て源平大合戦平家亡びるの図	下関市立歴史博物館蔵
8	錦絵 檀之浦大合戦之図	下関市立歴史博物館蔵(横尾文雄氏・横尾美恵子氏旧蔵)
9	錦絵 長門国赤間浦源平大合戦之図	下関市立歴史博物館蔵
10	鎌倉北条九代記 巻第12	下関市立歴史博物館蔵

11	太平記	下関市立歴史博物館蔵
12	細川系図（「細川家文書」）	個人蔵
13	細川頼之画像	個人蔵
14	後醍醐天皇綸旨（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
15	忌宮神社境内絵図	下関市立歴史博物館蔵
16	光厳上皇院宣（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
17	足利尊氏御判御教書（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
18	足利尊氏軍勢催促状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵、山口県指定文化財
19	後醍醐天皇綸旨（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託、山口県指定文化財
20	足利直冬書下写（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	長門国守護厚東武実（崇西）施行状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託、山口県指定文化財
22	足利義満御判御教書（「細川家文書」）	個人蔵
参考	北山鹿苑寺金閣之図	個人蔵
23	足利義持御判御教書（「細川家文書」）	個人蔵
24	足利義持御判御教書（「細川家文書」）	個人蔵
参考	銀閣寺庭園	下関市立歴史博物館蔵
25	毛利元就画像	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
26	毛利元就伝 全	下関市立歴史博物館蔵
27	大内氏譜録長門記	下関市立歴史博物館蔵
28	大友氏年寄連署書状（「家老桂家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
29	毛利元就所用濃萌葱麻地袴	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
30	毛利元就所用亀甲文印籠	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
31	毛利元就所用白茶地桐竹文様綾頭巾	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
32	三家親睦巻	下関市立歴史博物館蔵
33	古谷道庵日乗 第90秋部	下関市立歴史博物館蔵、下関市指定文化財
34	毛利元清画像（複製）	【原資料】来福寺蔵・下関市立歴史博物館寄託

35	毛利元清寄進状（「来福寺文書」）	来福寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
36	毛利元清打渡状（「来福寺文書」）	来福寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
37	山内首藤家証文	下関市立歴史博物館蔵
38	福原家証文写	下関市立歴史博物館蔵

【関連イベント】

・関連講座

①「源義経―「悲劇の名将」の誕生」

日 時 令和5年2月18日（土）、令和5年2月19日（日）、  
令和5年2月22日（水）※午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 98人（4回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

②「毛利元就―「謀将」イメージの広がり」

日 時 令和5年3月15日（水）※午前・午後2回開催  
令和5年3月19日（日）※午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 100人（4回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和5年2月18日（土）、令和5年2月19日（日）、  
令和5年2月22日（水）※午前・午後2回開催  
令和5年3月15日（水）※午前・午後2回開催  
令和5年3月19日（日）※午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 75人（8回合計）

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

(3) 特別展示

① 歌を詠む武士（もののふ）

【会期】 令和4年7月15日（金）

～令和4年9月11日（日）

【開館日数】 51日 【入館者数】 947人

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 34件

【展示概要】 武士はなぜ歌を詠んだのか？和歌や連歌に関する資料から中世を生きる武士と歌との関係を読み解く。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	古今和歌集	下関市立歴史博物館蔵
2	西行法師和歌色紙	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
3	長門本 平家物語 第14	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
4	藤原定家和歌色紙	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	鎌倉北条九代記 巻第1	下関市立歴史博物館蔵
6	鎌倉北条九代記 巻第4	下関市立歴史博物館蔵
7-1	足利尊氏和歌（「豊浦宮法楽和歌」）	忌宮神社蔵、重要文化財
7-2	足利直冬和歌（「豊浦宮法楽和歌」）	忌宮神社蔵、重要文化財
7-3	足利直義和歌（「豊浦宮法楽和歌」）	忌宮神社蔵、重要文化財
7-4	足利（斯波）高経和歌（「豊浦宮法楽和歌」）	忌宮神社蔵、重要文化財
8	忌宮神社境内絵図（複製）	【原資料】忌宮神社蔵、重要文化財
9	伝伏見院宸筆	下関市立歴史博物館蔵
10	長府寺社古文書類 全	下関市立歴史博物館蔵
11	伝後花園院宸筆	下関市立歴史博物館蔵
12	大内持世願文案（「入江家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
13	大内政弘安堵状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
14	住吉神社法楽百首和歌（パネル）	【原資料】住吉神社蔵、重要文化財
15	住吉神社法楽百首和歌序文写（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託、山口県指定文化財
16	大内氏掟書	下関市立歴史博物館蔵、山口県指定文化財
17	筆陳（第2帖）	下関市立歴史博物館蔵、山口県指定文化財
18	大内義興安堵状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財
19	大内義隆記	下関市立歴史博物館蔵
20	大内義隆袖判安堵状（「家老桂家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
21	杉隆相和歌短冊	山口市歴史民俗資料館蔵
22	陶持長和歌短冊	山口市歴史民俗資料館蔵
23	杉隆泰和歌短冊	山口市歴史民俗資料館蔵
24	大内氏和歌手鑑	山口市歴史民俗資料館蔵
25	毛利元就画像	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、下関市指定文化財

26	毛利元就筆 黄点譚勅撰抄 (パネル)	【原資料】下関市立歴史博物館蔵、 下関市指定文化財
27	照高院道澄筆 毛利元就詠草写	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託、 下関市指定文化財
28	毛利元就書状 (「武久家文書」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託、 山口県指定文化財
29	源氏物語	下関市立歴史博物館蔵
30	源氏物語図屏風	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
31	毛利輝元上洛日記写 (「本陣伊藤家資料」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
32	毛利家乗 (「下関文書館旧蔵資料」)	下関市立歴史博物館蔵
33	「筆陳」(第1帖)	下関市立歴史博物館蔵、山口県指定 文化財
34	仮御手鑑 (パネル)	【原資料】山口県立山口図書館蔵、 山口県指定文化財

#### 【関連イベント】

##### ・関連講座

###### ①「西国に華開いた大名文化—大内氏と和歌・連歌」

日 時 令和4年7月17日(日)、令和4年7月20日(水)、  
令和4年7月21日(木)、令和4年7月24日(日)

講 師 岡松仁

聴講者数 61人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

###### ②「毛利元就の苦悩—毛利氏と和歌・連歌」

日 時 令和4年7月31日(日)、令和4年8月7日(日)、  
令和4年8月10日(水)、令和4年8月11日(木)

講 師 岡松仁

聴講者数 55人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

##### ・展示解説

日 時 令和4年7月17日(日)、令和4年7月20日(水)、  
令和4年7月24日(日)、令和4年7月31日(日)、  
令和4年8月7日(日)、令和4年8月10日(水)、令和4年8月11日(木)

講 師 岡松仁

聴講者数 53人(7回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

②戊辰戦争

—長府藩報国隊の軌跡—

【会期】令和4年9月16日（金）

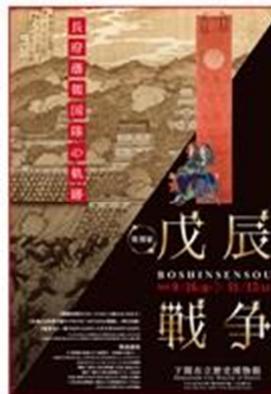
～令和4年11月13日（日）

【開館日数】50日 【入館者数】1,883人

【担当学芸員】稲益あゆみ

【出品点数】74件

【展示概要】慶応4年（1868年、明治元年）に明治新政府軍と旧幕府軍の間に勃発した戊辰戦争について紹介するとともに、下関から北越・会津の戦いに参戦した長府藩報国隊の軌跡をたどる。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	盟約書	下関市立歴史博物館
2	報国隊掠野陣屋跡覚	下関市立歴史博物館
3	報国隊士写真	下関市立歴史博物館
4	薩長同盟覚書写	鹿児島県歴史・美術センター黎明館
5	諸氏書簡	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	大政奉還建白書写	高知県立高知城歴史博物館
7	幕府追討密勅（毛利家文書）	毛利博物館
8	幕府追討密勅（複製）	鹿児島県歴史・美術センター黎明館 （玉里島津家資料）
9	坂本龍馬筆 新政府綱領八策	下関市立歴史博物館
10	毛利敬親写真	下関市立歴史博物館
11	近世史略 薩州屋敷焼撃之図	高知県立高知城歴史博物館
12	徳川慶喜奏聞書（討薩の表）	鹿児島県歴史・美術センター黎明館 （玉里島津家資料）
13	戊辰戦争瓦版	下関市立歴史博物館
14	都風流トコトンヤレ節	下関市立歴史博物館
15	毛理嶋山官軍大勝利之図	山口県立山口博物館
16	慶長四年大功記大山崎之図	高知県立高知城歴史博物館
17	錦旗	高知県立高知城歴史博物館
18	菊花章軍旗	萩博物館
19	錦旗余片額	山口県立山口博物館
20	錦片袖印	下関市立歴史博物館
21	薩長土三藩の相図旗	個人蔵・鹿児島県歴史・美術センター黎明館保管

22	徳川慶喜追討二付沙汰書（毛利家文書）	毛利博物館
23	有栖川宮熾仁親王書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	西郷隆盛筆 敬天愛人	鹿児島市立美術館
25	明治天皇御下賜品（勝栗・昆布）	鹿児島県歴史・美術センター黎明館
26	西郷隆盛所用 陣扇	鹿児島県歴史・美術センター黎明館
27	勝海舟書幅	鹿児島県歴史・美術センター黎明館
28	勝沼戦争図	中岡慎太郎館
29	西郷隆盛書簡 大久保利通・吉井友実宛 慶応四年五月二〇日	個人蔵・鹿児島県歴史・美術センター黎明館保管
30	新政府軍部署及び諸布達控	下関市立歴史博物館
31	奥羽越列藩同盟旗（パネル展示）	【原資料】宮坂考古館
32	慈眼寺絵葉書	下関市立歴史博物館
33	河井継之助肖像（パネル展示）	【原資料】長岡市立中央図書館
34	北越出兵沙汰書	下関市立歴史博物館
35	北越出兵沙汰書	下関市立歴史博物館
36	北越出張人数附	下関市立歴史博物館
37	山縣有朋詩書	下関市立歴史博物館
38	熊野直介書状写 慶応四年五月二三日	下関市立歴史博物館
39	明治元年五月小千谷町附近合戦図	下関市立歴史博物館
40	官軍忠勇千人之内	武雄市
41	熊野直介陣中日誌	下関市立歴史博物館
42	北越戦争感状	下関市立歴史博物館
43	山縣有朋詩書	下関市立歴史博物館
44	福田峯平書状 白石正一郎宛 慶応四年六月二二日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
45	福原和勝書	下関市立歴史博物館
46	八十里越略図	下関市立歴史博物館
47	明治太平記内 会津若松戦争之図	高知県立高知城歴史博物館
48	福原和勝詩書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
49	会津城写真（パネル展示）	【原資料】会津若松市
50	白石正一郎日記中摘要	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
51	奥平謙輔・前原一誠・広沢安任・河井善順・永岡久茂集合写真	萩博物館
52	毛利元敏感状	下関市立歴史博物館
53	三吉慎蔵日記	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
54	箱館市街図	下関市立歴史博物館
55	五稜郭之図（パネル展示）	【原資料】市立函館博物館
56	奇兵隊軍服	山口県文書館

57	奇兵隊士袖印	山口県文書館
58	元森熊次郎写真	山口県文書館
59	官軍相印	伊藤祐一郎蔵・鹿児島県歴史・美術センター黎明館保管
60	弁当箱	下関市立歴史博物館
61	胴乱	下関市立歴史博物館
62	報国隊太鼓	下関市立歴史博物館
63	報国隊軍服	下関市立豊北歴史民俗資料館
64	報国隊士袖印	下関市立豊北歴史民俗資料館
65	佐賀藩士軍服	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館
66	守札	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館
67	エンフィールド銃	下関市立歴史博物館
68	アームストロング砲復元	武雄市
69	戦死者名簿	下関市立歴史博物館
70	越後船岡山招魂場の図	下関市立歴史博物館
71	賞典禄	下関市立歴史博物館
72	朝廷御達書	下関市立歴史博物館
73	明治十年戦士銘々傳 福原和勝	下関市立歴史博物館
74	北越戦記	下関市立歴史博物館

#### 【関連イベント】

##### ・関連講座

###### ①「報国隊の軌跡」

日 時 令和4年10月5日(水)※午前・午後2回開催

令和4年10月9日(日)※午前・午後2回開催

講 師 稲益あゆみ

聴講者数 84人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

###### ②「北越戦争ー長岡藩の記録からー」

日 時 令和4年10月29日(土)※午前・午後2回開催

令和4年11月1日(火)※午前・午後2回開催

講 師 稲益あゆみ

聴講者数 96人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

##### ・展示解説

日 時 令和4年10月5日(水)※午前・午後2回開催

令和4年10月9日(日)※午前・午後2回開催

令和4年10月10日(月)、

令和4年10月29日(土)※午前・午後2回開催

令和4年11月1日(火)※午前・午後2回開催

令和4年11月3日(木)、

令和4年11月13日(日)※午前・午後2回開催

講 師 稲益あゆみ

聴講者数 124人(12回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

## 2. 調査研究・普及活動

・年報の製作

・出前講座 27件

・歴史講座の実施

①「馬関でドカン! -攘夷戦争の前々々夜編-

日 時 令和4年6月18日(土)※午前・午後2回開催

令和4年6月29日(水)※午前・午後2回開催

講 師 古城春樹

聴講者数 101人(4回合計)

②「戦国時代の罪と罰」

日 時 令和4年9月24日(土)、令和4年9月25日(日)

講 師 岡松仁

聴講者数 55人(2回合計)

③「馬関でドカン! -幕末諸藩の馬関商法編-

日 時 令和4年11月12日(土)※午前・午後2回開催

令和4年11月22日(火)※午前・午後2回開催

講 師 古城春樹

聴講者数 73人(4回合計)

・夏休み特別イベント

「歴史博物館学芸員の一日体験」

日 時 令和4年8月5日(金)※午前・午後2回実施

令和4年8月6日(土)※午前・午後2回実施

講 師 岡松仁、稲益あゆみ、松田和也

聴講者数 54人(4回合計)

### 3. 収集・保存

#### (1) 資料収集(寄贈・寄託)

##### 寄贈・寄託資料

No	名 称	数 量	備 考
1	徳利 (秋田商会ビル新築落成記念品)	1 件 2 点	寄贈
2	杯 (秋田商会創立三周年記念品)	1 点	寄贈
3	諸氏書簡	26 通	寄贈
4	梶山鼎介日記	7 冊	寄贈
5	堀家資料	27 件	寄贈
6	岩崎家旧蔵資料	706 件	寄贈
7	脇差 銘 長州住頭国	1 口	寄贈
8	家老西家資料	61 件 71 点	寄贈
9	飯田家資料	17 件	寄贈
10	船越房雄氏旧蔵資料	5 件	寄贈
11	佐甲家資料	2 件 2 点	寄託
12	石川家資料	93 件	寄託

#### (2) 収集審査会

令和 5 年 3 月 9 日(木) 13 時 30 分～ 実施

(1) 資料収集 (寄贈・寄託資料) 収集の可否について審査を実施した。

審査員 小山良昌(毛利博物館 顧問)、渡辺一雄(元梅光学院大学文学部 教授)

井土誠(元下関市立美術館 館長)、一瀬智(九州国立博物館 主任研究員)

#### (3) くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社(福岡県福岡市)

令和 4 年 8 月 28 日～31 日 下関市立歴史博物館館内・旧長府博物館館内くん蒸を実施

#### (4) 資料の利用

##### ① 特別観覧

※下関市立歴史博物館及びその分館である日清講和記念館に収蔵する資料について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等を行うこと。

86 件 (内訳)

内容	熟覧	模写	模造	撮影		複製	総計
				カラー	モノクローム		
件数				学術研究を目的とするもの 32 件	学術研究を目的とするもの 2 件		
				出版等収益を伴うもの 23 件	出版等収益を伴うもの 5 件		
				特別観覧料を免除したもの 22 件	特別観覧料を免除したもの 0 件		
				計 77 件	計 7 件		
	2 件	0 件	0 件			0 件	86 件

## ②資料貸付

No	展 覧 会 名 称	貸 付 先	数 量
1	雪舟と狩野派	山口県立美術館	1 件 1 点
2	山水画と風景画のあいだ	下関市立美術館	7 件 30 点
3	対馬の外交Ⅱ 朝鮮通信使	対馬博物館	5 件 5 点
4	探求!築山跡ー大内氏のもうひとつの居館	山口市歴史民俗資料館	2 件 2 点
5	ヒストリカル・スターズ ー萩の先人たちが見た星空ー	萩博物館	1 件 1 点

## 4. その他

### (1) 博学連携

- ・ 学校行事による児童・生徒の来館  
   小学校    4 校  176 名  
   中学校    7 校  234 名  
   高等学校  2 校  46 名  
   大学       4 校  96 名
- ・ 学校職員研修の受け入れ  2 名
- ・ 出前講座等により、学芸員が学校で講義を実施
- ・ 博物館実習生の受け入れ  2 名
- ・ I C Tを活用した博学連携事業  1 校
- ・ 中学校のワークスペースに博物館等の資料を展示  1 校

### (2) 学術図書の寄附

- ・ 学術専門書など（利岡俊昭氏夫妻）  
   ※一部を「利岡文庫」としてガイダンス交流室に配架。

### Ⅲ.令和5年度事業概要

#### 【管理運営】

#### 1. 利用状況

##### (1) 観覧者数

##### ●月別観覧者数

月	観覧者数(人)	月	観覧者数(人)
4月	2,076	10月	1,496
5月	2,740	11月	2,251
6月	1,590	12月	1,162
7月	1,188	1月	1,199
8月	1,716	2月	1,783
9月	1,310	3月	2,299
計	20,810		

年間開館日数 307日

##### (2) 企画展示及び特別展示実施状況

展 示 名	会 期	観覧者数
企画展 英雄の素顔－武将たちの虚像と実像－	2月3日(金) ～4月2日(日)	102人※1
企画展 タイムスリップ －絵図・地図に描かれた昔日の下関－	4月7日(金) ～5月28日(日)	2,492人
企画展 Go To 下関－観光都市下関のルーツをたどる－	6月2日(金) ～7月30日(日)	1,252人
特別展 花凛々と－下関ゆかりの女性たち－	8月4日(金) ～10月1日(日)	1,140人
下関市・彦島町合併90年記念特別展 巖流島－そして、島は決闘の聖地となった－	10月6日(金) ～12月3日(日)	1,853人
企画展 平安時代と王朝文学－下関伝来の源氏物語－	12月8日(金) ～2月11日(日)	1,320人
企画展 清末毛利家－毛利一族を救った知られざる大名－	2月16日(金) ～4月14日(日)	1,686人※2

※1 観覧者数は4月1日～4月2日を計上

※2 観覧者数は2月16日～3月31日を計上

##### (3) 図録刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『下関市・彦島町合併90年記念特別展 巖流島－そして、島は決闘の聖地となった－』	令和5年10月	1,000円

## (4) 展示パンフレット刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『タイムスリッパー絵図・地図に描かれた昔日の下関ー』	令和5年4月	200円
『Go TO 下関ー観光都市下関ルーツをたどるー』	令和5年6月	200円
『花凛々とー下関ゆかりの女性たちー』	令和5年8月	500円
『平安時代と王朝文学ー下関伝来の源氏物語ー』	令和5年12月	200円
『清末毛利家ー毛利一族を救った知られざる大名ー』	令和6年2月	200円

## (5) 年間行事

No	日 程	内 容
1	令和5年4月22・25日	企画展関連講座「徹底解説！絵図・地図の見どころ」
2	令和5年5月13・21日	企画展関連イベント「長府街あるき」
3	令和5年4月22・25日、5月13・21日	企画展展示解説会
4	令和5年6月25・28日	企画展関連講座①「歌と名所見物ー中世文化人は下関をどう記録したか？」
5	令和5年7月15・19日	企画展関連講座②「旅と交流を楽しむー近世の下関を観光せよ！」
6	令和5年6月25・28日、7月15・19日	企画展展示解説会
7	令和5年8月5・10日	夏休み特別イベント「歴史博物館学芸員の一日体験」
8	令和5年8月26・31日	特別展関連講座「女性たちの語る幕末」
9	令和5年9月3～6日	歴史博物館・旧長府博物館くん蒸
10	令和5年9月23・27日	歴史講座「中世下関ゆかりの女性たち」
11	令和5年8月6・19・26・31日、9月10・23日	特別展展示解説会
12	令和5年10月22・25・28日	特別展関連講座「船島から巖流島へー島の変遷をたどるー」
13	令和5年10月6日、11月4・8・12・15・18・26日	特別展展示解説会
14	令和5年12月21・24日	企画展関連講座①「平安時代の社会」
15	令和6年1月14・17日	企画展関連講座②「王朝文学の担い手たちー紫式部を中心にー」
16	令和5年12月21・24日、令和6年1月14・17日	企画展展示解説会
17	令和6年2月5日	下関市立歴史博物館協議会
18	令和6年2月11・16日	歴史講座「伊藤博文の憲法づくり」
19	令和6年3月8日	歴史博物館資料収集審査会
20	令和6年3月2・6・10・16・24日	企画展展示解説会

**【事業報告】**

**1. 展示活動**

(1) 常設展示

①基本展示

下関の歴史について、館蔵品や模型を用いて通史的な展示を行い、適宜展示替えを実施した。

②テーマ展示

- ・下関戦争（通年）

(2) 企画展示

①英雄の素顔－武将たちの虚像と実像－

【会期】 令和 5 年 2 月 3 日(金)～令和 5 年 4 月 2 日(日)

【開館日数】 2 日 【入館者数】 102 人 ※いずれも令和 5 年度分のみ。

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 38 件

【展示概要】 下関ゆかりの武将たちについて、後世の物語で作られたイメージと実際の姿を比較して、その実像に迫る。

【展示資料目録】『令和 4 年度事業概要』に掲載済のため省略。

【関連イベント】『令和 4 年度事業概要』に掲載済のため省略。

②タイムスリップ

—絵図・地図に描かれた昔日の下関—

【会期】 令和 5 年 4 月 7 日(金)

～令和 5 年 5 月 28 日(日)

【開館日数】 45 日 【入館者数】 2,492 人

【担当学芸員】 稲益あゆみ

【出品点数】 42 件

【展示概要】 絵図や地図から西日本屈指の

海港都市として発展した下関の姿を振り返るもの。



【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	赤間関絵図 伝狩野晴皐筆	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
2	赤間関細見之図	下関市立歴史博物館
3	御国廻御行程記（パネル展示）	【原資料】山口県文書館
4	引島図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	響灘海岸絵図	下関市立歴史博物館
6	新地図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	竹崎図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	弘化三年屋敷割図	下関市立歴史博物館

9	下関いなり町大阪楼 紅葉 歌川芳幸筆	下関市立歴史博物館
10	諸国遊所見立直段附	下関市立歴史博物館
11	赤間関信使屋并近辺図 (複製)	【原資料】岩国徴古館
12	オランダ商館長御用船下関入湊図 (複製)	下関市立歴史博物館
13	ファン・デル・カペレン海峡と下関	下関市立歴史博物館
14	下関竹崎図	下関市立歴史博物館
15	下関沿岸図	下関市立歴史博物館
16	亀山八幡宮図	下関市立歴史博物館
17	毛利敬親台場巡見図	下関市立歴史博物館
18	長府古城山ヨリ関小戸迄海岸測量絵図控	下関市立歴史博物館
19	攘夷戦備図写 (パネル展示)	【原資料】個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	瓦版 馬関戦争図	下関市立歴史博物館
21	黒船来襲図	下関市立歴史博物館
22	蒙古退散 大かがりの図	下関市立歴史博物館
23	イラストレイテッド・ロンドン・ニュース	下関市立歴史博物館
24	馬関戦争図 藤島常興筆	下関市立歴史博物館
25	御城山ヨリ馬関彦島沖測量図 (パネル展示)	下関市立歴史博物館
26	馬関戦争絵図 (パネル展示)	【原資料】山口県立山口博物館
27	下関戦図 溝淵広之丞・坂本龍馬合作 (パネル展示)	【原資料】高知県立歴史民俗資料館
28	大日本海陸名所図会 歌川貞秀筆	下関市立歴史博物館
29	長門国赤間関 亀山八幡宮略図	下関市立歴史博物館
30	宮幣中社赤間宮略図	下関市立歴史博物館
31	家昌フ赤間ノ賑	下関市立歴史博物館
32	赤間関市街旅客案内図	下関市立歴史博物館
33	日本図	下関市立歴史博物館
34	名所絵はがき	下関市立歴史博物館
35	長門国豊浦郡赤間関市街実測図 (パネル展示)	【原資料】山口県文書館
36	下関市街地図 (大正 12 年)	下関市立歴史博物館
37	下関市街地図 (昭和 8 年)	下関市立歴史博物館
38	長府名所古跡案内	下関市立歴史博物館
39	長府市街図	下関市立歴史博物館
40	長府鳥瞰図	下関市立歴史博物館
41	大日本職業別明細図	下関市立歴史博物館
42	下関鳥瞰図	下関市立歴史博物館

【関連イベント】

・関連講座 「徹底解説！絵図・地図の見どころ」  
 日 時 令和5年4月22日（土）※午前・午後2回開催  
 令和5年4月25日（火）※午前・午後2回開催  
 講 師 稲益あゆみ  
 聴講者数 115人（4回合計）  
 会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・関連イベント「長府街あるき」  
 日 時 令和5年5月13日（土）※午前・午後2回開催  
 令和5年5月21日（日）※午前・午後2回開催  
 講 師 稲益あゆみ  
 参加者数 55人（4回合計）  
 会 場 下関市立歴史博物館周辺

・展示解説  
 日 時 令和5年4月22日（土） ※午前・午後2回開催  
 令和5年4月25日（火） ※午前・午後2回開催  
 令和5年5月13日（土） ※午前・午後2回開催  
 令和5年5月21日（日） ※午前・午後2回開催  
 講 師 稲益あゆみ  
 聴講者数 174人（8回合計）  
 会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

③企画展 Go To 下関

—観光都市下関のルーツをたどる—

【会期】 令和5年6月2日（金）

～令和5年7月30日（日）

【開館日数】 51日 【入館者数】 1,252人

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 39件

【展示概要】 名所や名物の変遷を通じて、旅人たちの心を惹きつけた下関の魅力に迫る。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	前田地区出土遺物	下関市立歴史博物館蔵
2	安徳天皇縁起絵 第7福・第8福（複製）	【原資料】赤間神宮蔵
3	阿弥陀寺境内絵図（複製）	【原資料】赤間神宮蔵

4	長門本平家物語	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	忌宮神社境内絵図（複製）	【原資料】忌宮神社蔵
6	長門国寺社古文書写	下関市立歴史博物館蔵
7	大内氏掟書	下関市立歴史博物館蔵
8	豊臣秀吉朱印状（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
9	彦島古図	下関市立歴史博物館蔵
10	宗一鷗書状（「本陣伊藤家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	細川幽斎書状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
12	赤間関絵図写	下関市立歴史博物館蔵
13	歌川貞秀筆 西国名所之内廿二 長府の沖図（複製）	【原資料】下関市立歴史博物館蔵
14	西国名所之内廿四 与治兵衛岩 岩流嶋（複製）	【原資料】下関市立歴史博物館蔵
15	往来手形	下関市立歴史博物館蔵
16	西遊雑記	下関市立歴史博物館蔵
17	長崎紀行	下関市立歴史博物館蔵
18	朝鮮通信使副使任守幹 壇ノ浦懐古詩（複製）	【原資料】赤間神宮蔵
19	壇ノ浦懐古詩写	下関市立歴史博物館蔵
20	波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩並筆語	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	宗義成和歌短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
22	宗義和筆亀図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
23	染付欧風山水文蓋物	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	金彩碗皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
25	染付楼閣山水文皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	取手付碗皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
27	オランダ商館長参府時の諸記録	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
28	癸亥防長紀行（パネル展示）	【原資料】山口県文書館蔵
29	古谷道庵日乗	下関市立歴史博物館蔵
30	古写真	下関市立歴史博物館蔵
31	赤間関市明細図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
32	下関名所絵葉書	下関市立歴史博物館蔵
33	絵葉書 関釜連絡船	下関市立歴史博物館蔵
34	赤間関厚狭間線路図	下関市立歴史博物館蔵
35	山陽鉄道貫通関係書類	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
36	長門鉄道関係書類	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
37	TRADE OF THE CONSULAR DISTRICT OF SHIMONOSEKI （下関領事館の貿易）	下関市立歴史博物館蔵
38	引札	下関市立歴史博物館蔵
39	観光パンフレット	下関市立歴史博物館蔵

【関連イベント】

- ・ 関連講座① 「歌と名所見物ー中世文化人は下関をどう記録したか？」

日 時 令和5年6月25日(日)、令和5年6月28日(水)  
 講 師 岡松仁  
 聴講者数 61人(2回合計)  
 会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

- ・ 関連講座② 「旅と交流を楽しむー近世の下関を観光せよ！ー」

日 時 令和5年7月15日(土)、令和5年7月19日(水)  
 講 師 岡松仁  
 聴講者数 60人(2回合計)  
 会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

- ・ 展示解説

日 時 令和5年6月25日(日)、令和5年6月28日(水)、  
 令和5年7月15日(土)、令和5年7月19日(水)  
 講 師 岡松仁  
 聴講者数 47人(4回合計)  
 会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

④企画展 平安時代と王朝文学  
 ー下関伝来の源氏物語ー

【会期】 令和5年12月8日(金)

～令和6年2月11日(日)

【開館日数】 51日 【入館者数】 1,320人

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 31件

【展示概要】 『源氏物語』や『伊勢物語』など下関に伝わる王朝文学のほか、宗教美術を通じて平安の世界にご案内。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	三吉系図	下関市立歴史博物館蔵
2	藤原児玉庄穂井田西系図	下関市立歴史博物館蔵
3	江家次第	下関市立歴史博物館蔵
4	度会文流斎筆 梅天神像	下関市立歴史博物館蔵
5	長門国留守所補任状(「武久家文書」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	長門国司庁宣(「武久家文書」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

7	大雲山日頼寺由緒書	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	大内盛見安堵状	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
9	閻魔天像	下関市立歴史博物館蔵
10	智界曼荼羅・理界曼荼羅	神上寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	銅造聖観世音菩薩懸仏	下関市立歴史博物館蔵
12	女神像	下関市立歴史博物館蔵
13	八幡大菩薩縁起	吉賀八幡宮蔵・下関市立歴史博物館寄託
14	石清水八幡宮境内図	下関市立歴史博物館蔵
15	狩野柳伯筆 豊照神社奉納絵馬	下関市立歴史博物館蔵
16	弓具	下関市立歴史博物館蔵
17	錦絵 前太平記相馬内裏之図	下関市立歴史博物館蔵
18	錦絵 源頼光公館土蜘蛛作妖怪図	下関市立歴史博物館蔵
19	細川系図（細川家文書）	個人蔵
20	後三年合戦画略写抜粋	下関市立歴史博物館蔵
21	大江流兵書	下関市立歴史博物館蔵
22	古今和歌集	下関市立歴史博物館蔵
23	毛利元就筆 黄点譚勅撰抄	下関市立歴史博物館蔵
24	毛利元就筆 秀歌撰	下関市立歴史博物館蔵
25	毛利秀元手鑑	下関市立歴史博物館蔵
26	毛利綱元筆 歌仙手鑑	下関市立歴史博物館蔵
27	毛利綱元筆 伊勢物語	下関市立歴史博物館蔵
28	源氏物語図屏風	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	狩野雅信筆 源氏物語図屏風	下関市立美術館蔵
30	源氏物語	下関市立歴史博物館蔵
31	伝後花園院宸筆	下関市立歴史博物館蔵

#### 【関連イベント】

- ・関連講座①「平安時代の社会」

日 時 令和5年12月21日（木）、令和5年12月24日（日）

講 師 岡松仁

聴講者数 49人（2回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

- ・関連講座②「王朝文学の担い手たちー紫式部を中心にー」

日 時 令和6年1月14日（日）、令和6年1月17日（水）

講 師 岡松仁

聴講者数 63人（2回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和5年12月21日(木)、令和5年12月24日(日)、  
令和6年1月14日(日)、令和6年1月17日(水)

講 師 岡松仁

聴講者数 58人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

⑤清末毛利家－毛利一族を救った知られざる大名－

【会期】令和6年2月16日(金)

～令和6年4月14日(日)

【開館日数】39日 【入館者数】1,686人

※いずれも令和5年度分のみ。

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】45件

【展示概要】わずか1万石の大名ながら、毛利一族  
のなかで確かな存在感を示した清末  
毛利家の知られざる歴史を紹介。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	毛利秀元書状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
2	毛利秀元書状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
3	稲葉正則書状案 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
4	酒井忠清書状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
5	酒井忠勝書状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
6	三郡之絵図写	下関市立歴史博物館蔵
7	御館御造営地絵図	下関市立歴史博物館蔵
8	清末藩沙汰書 松尾家文書	下関市立歴史博物館蔵
9	清末毛利家系図 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
10	毛利秀元画像	下関市立歴史博物館蔵
11	毛利元知画像	下関市立歴史博物館蔵
12	毛利元平(匡広)画像	下関市立歴史博物館蔵
13	毛利元世画像	下関市立歴史博物館蔵
14	毛利元承墓誌	下関市立歴史博物館蔵
15	毛利元純画像	下関市立歴史博物館蔵
16	童子画像	下関市立歴史博物館蔵
17	毛利元知手習書	下関市立歴史博物館蔵
18	毛利元知和歌短冊	下関市立歴史博物館蔵
19	毛利元平筆 白鷺図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

20	毛利政苗和歌短冊	下関市立歴史博物館蔵
21	諸士合作 枯木竹石画賛	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
22	毛利元世和歌短冊	下関市立歴史博物館蔵
23	毛利元世書	下関市立歴史博物館蔵
24	毛利元承書	下関市立歴史博物館蔵
25	毛利元純書	下関市立歴史博物館蔵
26	毛利元純書	下関市立歴史博物館蔵
27	毛利元恒書	下関市立歴史博物館蔵
28	陣笠	下関市立歴史博物館蔵
29	軍扇	下関市立歴史博物館蔵
30	采配	下関市立歴史博物館蔵
31	村梨地沢瀉紋散広蓋	下関市立歴史博物館蔵
32	銀沢瀉紋銚子	下関市立歴史博物館蔵
33	伊勢物語かるた	下関市立歴史博物館蔵
34	毛利元知書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
35	毛利元平書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
36	毛利政苗書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
37	毛利匡邦書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
38	毛利政明書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
39	毛利元世書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
40	毛利元承書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
41	毛利元純書状 内藤家資料	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	平野玄佐画像	下関市立歴史博物館蔵
43	清末藩分限帳	下関市立歴史博物館蔵
44	渡辺意閑画像	下関市立歴史博物館蔵
45	毛利元知書状 南部家文書	下関市立歴史博物館蔵

【関連イベント】

・展示解説会

日 時 令和6年3月2日（土）、令和6年3月6日（水）、令和6年3月10日（日）、  
令和6年3月16日（土）、令和6年3月24日（日）

講 師 松田和也

参加者数 150人（5回合計）

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

(3) 特別展示

① 花凛々とー下関ゆかりの女性たちー

【会期】 令和 5 年 8 月 4 日(金)

～令和 5 年 10 月 1 日(日)

【開館日数】 51 日 【入館者数】 1,140 人

【担当学芸員】 稲益あゆみ

【出品点数】 55 件

【展示概要】 江戸時代の下関にゆかりのある女性たちに注目し、多様な女性の生き方を紹介。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	黒塗水ニ澤瀉文櫛台	下関市立歴史博物館蔵
2	鏡台・柄鏡	下関市立歴史博物館蔵
3	沢瀉ニ南天柄鏡	下関市立歴史博物館蔵
4	黒塗螺鈿提重	下関市立歴史博物館蔵
5	白綾子地草花文散打掛	下関市立歴史博物館蔵
6	欽麗院和歌	下関市立歴史博物館蔵
7	瑞鳳院消息	下関市立歴史博物館蔵
8	松清院和歌	下関市立歴史博物館蔵
9	清浄院・天性院和歌	下関市立歴史博物館蔵
10	鱗姫像	下関市立美術館蔵
11	花鳥図屏風	個人蔵・下関市立美術館寄託
12	瓢箪図	下関市立歴史博物館蔵
13	毛利安子肖像	下関市立歴史博物館蔵
14	田上菊舎句書	下関市立歴史博物館蔵
15	田上菊舎自画賛 菊図	豊浦小学校教育資料館蔵・下関市立歴史博物館寄託
16	田上菊舎句書	下関市立歴史博物館蔵
17	「おもむきは」句画賛 尼僧弹琴図	山口県立大学郷土文学資料センター蔵
18	田上菊舎句書	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
19	田上菊舎所用 小硯 銘 冷泉	豊浦小学校教育資料館蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	東海道五十三駅画題	下関市立歴史博物館蔵
21	田上菊舎句書	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
22	田上菊舎・諸女子合作画賛	下関市立歴史博物館蔵
23	田上菊舎自画賛 干満	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

24	田上菊舎自画賛 蘭図	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
25	田上菊舎自画賛 狗子仏性図	下関市立歴史博物館蔵
26	田上菊舎句書貼交	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
27	田上菊舎句書	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
28	田上菊舎自画賛	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
29	手折菊	下関市立歴史博物館蔵
30	お歯黒壺	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
31	盥	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
32	火熨斗	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
33	犬筥	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
34	筥迫	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
35	丸帯	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
36	祝着	下関市立豊北歴史民俗資料館蔵
37	長府老女の文	下関市立歴史博物館蔵
38	高杉晋作書状 白石正一郎宛 慶応2年1月14日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
39	白石正一郎日記中摘要	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
40	入江家屋敷割図	下関市立歴史博物館蔵
41	白石家浜門写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	伊万里焼菓子鉢	下関市立歴史博物館蔵
43	野村望東和歌短冊	櫻山神社蔵・下関市立歴史博物館寄託
44	野村望東尼 竹画賛	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
45	野村望東書画	下関市立歴史博物館蔵
46	櫻山歌集	下関市立歴史博物館蔵
47	家内行事録	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
48	高杉晋作終焉の地写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
49	三吉慎蔵日記抄録	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
50	本陣伊藤家間取図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
51	坂本龍馬書状 伊藤九三宛 慶応3年5月7日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
52	坂本龍馬和歌短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
53	坂本龍馬俚謡	下関市立歴史博物館蔵
54	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月8日	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
55	伊藤九三書状 三吉慎蔵・印藤聿宛 慶応3年12月2日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

【関連イベント】

・関連講座「女性たちの語る幕末」

日 時 令和5年8月26日(土) ※午前・午後2回開催  
 令和5年8月31日(木) ※午前・午後2回開催

講 師 稲益あゆみ

聴講者数 78人(4回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和5年8月6日(日)、令和5年8月19日(土)、  
 令和5年8月26日(土) ※午前・午後2回開催  
 令和5年8月31日(木) ※午前・午後2回開催  
 令和5年9月10日(日)、令和5年9月23日(土)

参加者数 77人(8回合計)

②下関市・彦島町合併90年記念特別展

巖流島—そして、島は決闘の聖地となった—

【会期】令和5年10月6日(金)

～令和5年12月3日(日)

【開館日数】51日 【入館者数】1,853人

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】52件

【展示概要】宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘や、その  
 舞台となった巖流島の歴史について紹介。



チラシ表

チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	三郡之絵図	下関市立歴史博物館蔵
2	下関図巻	下関市立歴史博物館蔵
3	六十余州名所図会 長門下の関	下関市立歴史博物館蔵
4	諸国六十八景 長門赤間関	福岡市博物館蔵
5	西国名所之内廿二 長府の沖	下関市立歴史博物館蔵
6	西国名所之内廿四 与治兵衛岩 巖流嶋	下関市立歴史博物館蔵
7	綱元公御詠歌 前田廿景	下関市立歴史博物館蔵
8	手折菊	下関市立歴史博物館蔵
9	彦島古図	下関市立歴史博物館蔵
10	赤間関市明細図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	最新下関市街地図	下関市立歴史博物館蔵
12	下関港修築計画平面図	下関市立歴史博物館蔵
13	下関市街図	下関市立歴史博物館蔵

14	宮本武蔵肖像	島田美術館蔵
15	宮本武蔵肖像貼交ぜ	島田美術館蔵
16	宮本武蔵肖像	熊本県立美術館蔵
17	宮本武蔵肖像	福岡市博物館蔵
18	宮本武蔵肖像	福岡市博物館蔵
19	宮本武蔵肖像	熊本県立美術館蔵
20	松井興長書状控 細川家大坂留守居宛	熊本大学附属図書館蔵
21	細川光尚書状控 宮本武蔵宛（御国御書案文）	永青文庫蔵・熊本大学附属図書館寄託
22	独行道	熊本県立美術館蔵
23	五方之太刀道	熊本県立美術館蔵
24	二天一流兵法書（五輪書）	九州大学附属図書館蔵
25	二天一流木刀	松井文庫蔵・八代市立博物館寄託
26	達磨・浮鴨図	松井文庫蔵・八代市立博物館寄託
27	戦気	松井文庫蔵・八代市立博物館寄託
28	小倉碑文拓本	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
29	兵法大祖武州玄信公伝来	島田美術館蔵
30	武公伝	熊本県立図書館蔵
31	二天記	島田美術館蔵
32	沼田家記	永青文庫蔵・熊本大学附属図書館寄託
33	木刀	松井文庫蔵・八代市立博物館寄託
34	宮本無三四狼退治之図	島田美術館蔵
35	巖流島仇討之図	島田美術館蔵
36	敵討岸柳嶋	下関市立歴史博物館蔵
37	宮本無三四佐々木岸柳仕合之図	下関市立歴史博物館蔵
38	宮本無三四がんだりう島に武勇をあらわす	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
39	東錦浮世稿談 宮本無三四正名	福岡市博物館蔵
40	本朝武芸小伝	熊本県立図書館蔵
41	絵本二島英勇記	下関市立歴史博物館蔵
42	眼流嶋敵討之事	下関市立歴史博物館蔵
43	佐々木眼流記	下関市立歴史博物館蔵
44	花櫛会稽掲布染	山口県文書館蔵
45	松之助画帖	山口県文書館蔵
46	御国廻御行程記 六 従大崎村至赤間関	山口県文書館蔵
47	長崎行役日記	九州大学附属図書館蔵
48	西遊雑記	下関市立歴史博物館蔵
49	長崎紀行	下関市立歴史博物館蔵
50	豊浦藩旧記 第六十二冊	山口県文書館蔵

51	巖流島絵葉書	個人蔵
52	観光パンフレット	個人蔵

### 【関連イベント】

- ・ 関連講座「船島から巖流島へー島の変遷をたどるー」

日 時 令和5年10月22日(日) ※午前・午後2回開催  
 令和5年10月25日(水) ※午前・午後2回開催  
 令和5年10月28日(土) ※午前・午後2回開催

講 師 松田和也

聴講者数 81人(6回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

- ・ 展示解説

日 時 令和5年10月6日(金)、令和5年11月4日(土)、令和5年11月8日(水)、  
 令和5年11月12日(日)、令和5年11月15日(水)、令和5年11月18日(土)、  
 令和5年11月26日(日)

参加者数 72人(7回合計)

会 場 下関市立歴史博物館

## 2. 調査研究・普及活動

- ・ 研究紀要の製作
- ・ 出前講座 18件
- ・ 歴史講座の実施

### ①「中世下関ゆかりの女性たち」

日 時 令和5年9月23日(土)、令和5年9月27日(水)

講 師 岡松仁

聴講者数 55人(2回合計)

### ②「伊藤博文の憲法づくり」

日 時 令和6年2月11日(日)、令和6年2月16日(金)

講 師 久保慎一郎

聴講者数 61人(2回合計)

- ・ 夏休み特別イベント

### 「歴史博物館学芸員の一日体験」

日 時 令和5年8月5日(土) ※午前・午後2回実施  
 令和5年8月10日(木) ※午前・午後2回実施

講 師 岡松仁、稲益あゆみ、松田和也

聴講者数 19人(4回合計)



夏休み特別イベント

### 3. 収集・保存

#### (1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)

##### ①寄贈・寄託資料

No	名 称	数 量	備 考
1	馬廻通弘中家資料（令和5年度寄贈分）	7点	寄 贈
2	槍拵	1本	寄 贈
3	田上菊舎関係資料（令和5年度寄贈分）	237件 361点	寄 贈
4	馬廻通家芸松本家資料（令和5年度寄贈分）	14件 15点	寄 贈
5	馬廻通長沼家資料（令和5年度寄贈分）	6点	寄 贈
6	宇都宮家資料（令和5年度寄贈分）	5件	寄 贈
7	兒林家資料（令和5年度寄贈分）	34件 84点	寄 贈
8	赤間関市細見図	1点	寄 贈
9	家老三澤家資料（令和5年度寄託分）	140件 155点	寄 託
10	泉コレクション（令和5年度寄託分）	13件 14点	寄 託
11	上松徹コレクション（令和5年度寄託分）	4件	寄 託
12	聯合軍最高司令部四大司令綴	1冊	寄 託

##### ②購入資料

###### 【三吉家資料】

No	名 称	数 量
1	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応2年8月16日付	1 通
2	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年3月20日付	1 通
3	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月5日付	1 通
4	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月17日付	1 通
5	坂本龍馬写真原版	1 枚
6	坂本龍馬・中岡慎太郎・田中光顕詩歌短冊合装	1 幅
7	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年3月14日付	1 通
8	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年4月17日付	1 通
9	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年5月3日付	1 通
10	西郷隆盛七言詩 題楠公図	1 幅
11	その他	390 件

#### (2) 収集審査会

令和6年3月8日(金)13時30分～ 実施

(1) 資料収集の可否について審査を実施した。

審査員 國廣浩典（日本刀剣保存協会 山口県支部顧問）、渡辺一雄（元梅光学院大学文学部 教授）、井土誠（元下関市立美術館 館長）、一瀬智（九州国立博物館 主任研究員）、山崎一郎（山口県文書館 副館長）

### (3) くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社(福岡県福岡市)

令和5年9月3日～6日 下関市立歴史博物館館内・旧長府博物館館内くん蒸を実施

### (4) 資料の利用

#### ①特別観覧

※下関市立歴史博物館及びその分館である日清講和記念館に収蔵する資料について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等を行うこと。

74件

〈内訳〉

内容	熟覧	模写	模造	撮影		複製	総計
				カラー	モノクローム		
件数	0件	0件	0件	学術研究を目的とするもの	28件	学術研究を目的とするもの	2件
				出版等収益を伴うもの	25件	出版等収益を伴うもの	5件
				特別観覧料を免除したもの	14件	特別観覧料を免除したもの	0件
				計 67件		計 7件	

#### ②資料貸付

No	展覧会名称	貸付先	数量
1	大シーボルト展	長崎歴史文化博物館	9件9点
2	慈悲のほとけー観音と古寺の名宝ー	岡山県立博物館	1件1点
3	やまぐち 大考古博	山口県立山口博物館	1件1点
4	鳥取城のあゆみ ー布勢天神山城から鳥取城へ	鳥取市歴史博物館	1件1点

## 4. その他

### (1) 博学連携

- ・学校行事による児童・生徒の来館
  - 小学校 4校 181名
  - 中学校 9校 346名
  - 高等学校 1校 20名
  - 大学 3校 62名
- ・出前講座等により、学芸員が学校で講義を実施
- ・博物館実習生の受け入れ 3名
- ・中学校のワークスペースに博物館等の資料を展示 1校
- ・小学校で活用できるコンテンツ（動画）の作成

(2) 学術図書の寄附

- ・学術専門書など（利岡俊昭氏夫妻）

※一部を「利岡文庫」としてガイダンス交流室に配架。

## IV.日清講和記念館

### 1.施設概要

#### (1) 沿革

日清講和記念館は、明治28年(1895)春に下関で行われた日清講和会議と、講和条約(下関条約)の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和12年(1937)6月、講和会議の舞台である料亭春帆楼の隣接地に開館。浜離宮で使用された椅子や講和会議で用いられた調度品などを展示しており、館内中央には講和会議の部屋を再現している。戦災を免れた記念館は、平成23年(2011)1月には、国の登録有形文化財に指定され、平成28年(2016)4月1日には、下関市立歴史博物館の分館となった。



日清講和記念館外観

#### (2) 建物・施設の概要

敷地面積	458.42 m <sup>2</sup>	建築面積	138.34 m <sup>2</sup>
構造	平屋建て 鉄筋コンクリート造	延床面積	190.66 m <sup>2</sup>

### 2. 令和4年度事業概要

#### (1) 管理運営

##### ・入館者数

月	入館者数(人)	月	入館者数(人)
4月	3,279	10月	4,122
5月	3,533	11月	5,186
6月	2,604	12月	4,677
7月	3,320	1月	4,812
8月	2,980	2月	5,308
9月	3,596	3月	6,875
計	50,292		

※9月19日は、台風の影響により臨時休館

#### (2) 事業報告

##### ・くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社 福岡支店（福岡県福岡市）

令和4年8月31日～9月1日 くん蒸を実施

### 3. 令和5年度事業概要

#### (1) 管理運営

##### ・入館者数

月	入館者数(人)	月	入館者数(人)
4月	6,250	10月	8,402
5月	6,512	11月	8,562
6月	6,802	12月	6,925
7月	8,841	1月	9,658
8月	7,493	2月	7,689
9月	8,942	3月	8,492
計	94,568		

#### (2) 事業報告

##### ・くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社 福岡支店（福岡県福岡市）

令和5年9月6日～7日 くん蒸を実施

## V. 条例・施行細則

### ○下関市立歴史博物館の設置等に関する条例

平成 28 年 3 月 24 日

条例第 39 号

下関市立博物館の設置等に関する条例(平成 17 年条例第 121 号)の全部を改正する。

#### (設置)

第 1 条 市民の教育と文化の向上に資するため、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。)第 18 条の規定に基づき、本市に次のとおり博物館を設置する。

名称	位置
下関市立歴史博物館	下関市長府川端二丁目 2 番 27 号

2 前項の博物館(以下「本館」という。)に次のとおり分館を置く。

名称	位置
日清講和記念館	下関市阿弥陀寺町 4 番 3 号

#### (休館日)

第 2 条 本館の休館日は、次のとおりとする。ただし、下関市教育委員会(以下「委員会」という。)が必要があると認めるときは、休館日以外の日に休館し、又は休館日に開館することができる。

(1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その翌日以後の最初の休日でない日)

(2) 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの日

2 委員会は、必要があると認めるときは、分館を臨時に休館することができる。

#### (開館時間等)

第 3 条 本館の開館時間は、午前 9 時 30 分から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

2 分館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

3 本館の駐車場(以下「駐車場」という。)に自動車を入場させ、又は駐車場から出場させることができる時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分までとする。

4 委員会は、必要があると認めるときは、第 1 項及び第 2 項の開館時間を変更することができる。

#### (観覧料)

第 4 条 本館で展示する資料を観覧しようとする者は、別表第 1 に定める観覧料を納付しなければならない。

#### (特別観覧)

第 5 条 本館及び分館(以下「博物館」と総称する。)に収蔵する資料(以下「博物館資料」という。)について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等をしようとする者は、委員会の許可を受けなければならない。

2 前項の許可を受けた者は、別表第 2 に定める特別観覧料を納付しなければならない。

#### (駐車料金)

第 6 条 駐車場に自動車を駐車した者は、駐車場から自動車を出場させるときに、自動車を駐車場に入場させた時から出場させる時までの時間(以下「駐車時間」という。)に係る別表第 3 に定める駐車場の使用料(以下「駐車料金」という。)を納付しなければならない。

#### (観覧料等の減免)

第 7 条 市長は、公用又は公益上必要があると認めるときその他市長が特別の理由があると認めるときは、第 4 条の観覧料、第 5 条第 2 項の特別観覧料又は駐車料金(以下「観覧料等」という。)を減免することができる。

#### (観覧料等の不還付)

第 8 条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

#### (入館等の制限)

第 9 条 委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、第 4 条の規定による観覧を拒み、又は第 5 条第 1 項の規定による許可をせず、若しくは既にした許可を取り消すことができる。

(1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあると認められるとき。

(2) 博物館資料、博物館の施設等を損傷し、又は損傷するおそれがあると認められるとき。

(3) この条例若しくはこの条例に基づく規則に違反

し、又は違反するおそれがあるとき。

(4) その他博物館の管理上支障があると認められるとき。

(寄託)

第10条 博物館は、資料の寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄託しようとする者は、委員会の承諾を受けなければならない。

(賠償の義務)

第11条 博物館の入館者は、博物館の施設又は博物館資料若しくは器材器具を滅失し、又は損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、賠償金額の全部又は一部を免除することができる。

(協議会の設置)

第12条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定により、博物館に下関市立歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

3 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから委員会が委嘱する。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 協議会の委員は、再任されることができる。

6 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。ただし、第2条第1項、第3条第1項及び第3項、第4条、第6条、第7条中観覧料及び駐車料金の減免に関する部分、第8条中観覧料及び駐車料金に関する部分並びに別表第1及び別表第3の規定については、規則で定める日から施行する。

（平成28年規則第109号で平成28年11月18日から施行）

(経過措置)

2 この条例の施行の際現にこの条例による改正前の下関市立博物館の設置等に関する条例第5条第1項の規定によりされている許可又は許可の申請は、この条例による改正後の下関市立歴史博物館の設置等に関する条例第5条第1項の規定によりされた許可又は許可の申請とみなす。

別表第1(第4条関係)

区分		1人1回につき	
		一般	大学生等
常設展示観覧料	個人	210円	100円
	団体(20人以上)	160円	80円
企画展示観覧料	個人	210円	100円
	団体(20人以上)	160円	80円
特別展示観覧料		2,000円以内で市長が定める額	

備考

- 「常設展示観覧料」とは、平常展示する収蔵資料の観覧料をいう。
- 「企画展示観覧料」とは、博物館の収蔵資料及び近隣に所在する資料で構成されるもので、臨時に企画し、及び開催する展覧会等の観覧料をいう。
- 「特別展示観覧料」とは、外国又は国内の遠隔地に所在する資料を含むもので、特別に企画し、及び開催する展覧会等の観覧料をいう。
- 「一般」とは、19歳以上の者(高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校及び特別支援学校の生徒及び学生を除く。)をいう。
- 「大学生等」とは、19歳以上の者で高等専門学校及び大学の学生並びにこれに準ずるものをいう。

別表第2(第5条関係)

区分			特別観覧料 (1件につき)	
熟覧			1日	210円
模写、模造等			1日	1,040円
撮影等	モノクローム	学術研究を目的とする場合	1回	150円
		出版等収益を伴う場合	1回	1,570円
	カラー	学術研究を目的とする場合	1回	310円
		出版等収益を伴う場合	1回	3,170円
複製			1回	220,000円

備考

- 「1日」とは、当日において、博物館に入館してから退館するまでをいう。
- 「撮影等」とは、資料を撮影すること、又は博物館に保管されている資料が撮影されたフィルム等

を借り受けることをいう。

- 3 「1回」とは、資料の撮影を開始してから終了するまで又はフィルム等を借り受けてから返却するまでをいう。

別表第3(第6条関係)

時間帯	駐車料金
午前9時から 午後5時30分までの 間	1台につき駐車場に入場した時から 最初の2時間まで1時間ごとに 100円 1台につき駐車場に入場した時から 最初の2時間を超える30分又はそ の端数ごとに100円

備考

- 1 午前9時から午後5時30分までの間における駐車料金の限度額は、1日1回の駐車につき1,000円とする。
- 2 午後5時30分までに駐車場から自動車を出場させていないために1回の駐車時間が2日以上にわたるときの駐車料金は、次に掲げる額を合計した額とする。
  - (1) 午前9時から午後5時30分までの間の駐車料金を1日ごとに算定した額
  - (2) 午後5時30分を経過するごとに1,000円

○下関市立歴史博物館の設置等に関する条例施行規則

平成 28 年 3 月 30 日

教育委員会規則第 9 号

下関市立博物館の設置等に関する条例施行規則の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、下関市立歴史博物館の設置等に関する条例(平成 28 年条例第 39 号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(特別観覧)

第 2 条 条例第 5 条第 1 項の規定により、本館及び分館(以下「博物館」と総称する。)に収蔵する資料(以下「博物館資料」という。)について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等(以下「特別観覧」という。)をしようとする者は、下関市立歴史博物館特別観覧許可申請書(様式第 1 号)を下関市教育委員会(以下「委員会」という。)に提出しなければならない。

2 委員会は、前項の特別観覧を許可したときは、下関市立歴史博物館特別観覧許可書(様式第 2 号)を交付するものとする。

3 特別観覧の許可を受けた者は、前項の許可書を携帯し、職員の指示に従わなければならない。

(利用者の心得)

第 3 条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 建物、構内施設、博物館資料その他の備品等を損傷し、汚損し、又それらのおそれのある行為をしないこと。

(2) 他の利用者の迷惑になる行為をしないこと。

(3) 所定の場所以外で喫煙し、飲食し、火気を使用しないこと。

(4) 危険物及びペット類を持ち込まないこと。

(5) 許可なく構内で物品を販売し、又は展示しないこと。

(6) 許可なく博物館資料を撮影又は模写しないこと。

(7) 博物館の設備、備品等の利用を終えたときは、これを原状に復すこと。

(8) 所定の場所以外に出入りしないこと。

(9) 前各号に定めるもののほか、管理上の必要から職員が行う指示に従うこと。

(寄託の申請)

第 4 条 条例第 10 条の規定に基づき、博物館に資料を寄託しようとする者は、寄託申請書(様式第 3 号)を委員会に提出しなければならない。

(受託証の交付)

第 5 条 委員会は、前条の寄託申請書の提出があった場合において、適当と認めるときは、当該申請者に対し受託証(様式第 4 号)を交付するものとする。

(免責)

第 6 条 受託品が災害その他の不可抗力によって滅失し、又は損傷した場合には、委員会はその責めを負わないものとする。

(会長及び副会長)

第 7 条 下関市立歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を掌理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故がある又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(協議会の会議)

第 8 条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(協議会の庶務)

第 9 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(その他)

第 10 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

※紙幅の都合により様式第 1～4 号は省略

令和 4—5 年度  
下関市立歴史博物館年報  
令和 7 年 3 月 31 日

編集・発行  
下関市立歴史博物館  
〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目 2 番 27 号  
TEL (083) 241-1080 FAX (083) 245-3310  
<https://www.shimohaku.jp/>